

音楽作品について調べてみよう

桐朋学園大学音楽学部附属図書館 パスファインダー

2017年2月

音楽作品について調べるには、作曲家の生涯や時代背景、作曲の経緯、曲の構成、音楽的特色など、様々なアプローチの方法があります。演奏したり、プログラムノートを書くときに役立ちます。

作曲家と作品について調べる

◆事典

【全般】

作曲家の生涯、作品、作風について記載。作品表は、楽器編成、作品番号、調性、作曲年、出版年などが分かる。

○『音楽大事典』平凡社, 1981-83年。

○『ニューグローヴ世界音楽大事典』講談社, 1993-95年。

☆参考文献は各項目末あるいは別巻2「参考文献」に掲載。

詳しくは参考図書案内「ニューグローヴ世界音楽大事典」を参考。

【作曲家別事典】

<基本文献の一例>

資料	請求記号
『バッハ事典』磯山雅, 小林義武, 鳴海史生編著. 東京書籍, 1996年。	WR03-642 (参カタログ)

◆図書

桐朋OPACで検索:

①キーワードで検索

キーワード: 作曲家名(カタカナ) で検索し、資料形態「和書」で絞込み

②キーワードと分類で検索(①で探してヒット数が多い場合)

ブラームスの生涯について調べる場合は

キーワード: **ブラームス**、分類: 図書 **762.34 ドイツ** (その作曲家の出生地)、資料形態「和書」

<例>『ブラームス: 作曲家・人と作品シリーズ』(W18-655)

ドビュッシーのピアノ作品について調べる場合は

キーワード: **ドビュッシー**、分類: 図書 **763.2 ピアノ** (その作品のジャンル)、資料形態「和書」

<例>『ドビュッシー・プレリュード第2巻演奏の手引き: 全小節の分析と文学的裏付け』(W18-605)

③分類で検索(①や②で探して、ヒット数が少なかったりヒットしない場合)

ヴェィエニアフスキの生涯について調べる場合は

分類: 図書 **762.349 ポーランド** (その作曲家の出生地)、資料形態「和書」

*ただし、この場合、ショパンについての図書が多数ヒットするため、ショパンを除いて再検索

キーワード: **^ ショパン** で絞込み (先頭に「^」をつけるとnot検索になる)

<例>『ポーランド音楽の歴史』(WR03-168)

<基本文献の一例> 作曲家の伝記シリーズ

[図書]『作曲家・人と作品シリーズ』音楽之友社（全19巻）

[図書]『大音楽家人と作品』音楽之友社（全33巻）

◆雑誌記事・論文

新しい情報や、書籍にはない情報を雑誌記事や論文で見つけることができる。

☆詳しくは、パスファインダー「雑誌記事・論文の探し方」を参考に。（HPからも閲覧可）

CiNiiなどのデータベースを使うと、記事名、論文名、著者名などから探すことができる。

<例>シュニトケと同時代の作曲家たち（1992.9）. 音楽之友社. 音楽芸術 50(9) : 18-33

◆パスファインダー

作曲家や作品について調べるには、次のパスファインダーも参考に。（図書館HPからも閲覧できます）

作曲家モーツァルトについて調べてみよう

ベートーヴェンのピアノ曲について調べてみよう

曲目解説

作品の成立、楽器編成、音楽的な特色を調べるには

◆事典

<基本文献の一例>

☆レファレンス協同データベース「調べ方マニュアル」より（図書館HPトップのリンクから閲覧できます）

調べ方マニュアルタイトル	基本文献の一例
楽曲について調べる	[図書]『最新名曲解説全集』音楽之友社, 1979-1982年。
ピアノ曲について調べるには	[図書]『ピアノ曲鑑賞事典』中河原理編 東京堂出版, 1992年。WR01-601 (参763.2) ピアノ独奏曲の作品事典。主要な作曲家のピアノ曲を取り上げ、作曲家については生涯と作品の全体像、曲についてはその作品をめぐる一般的な背景、成立と出版、鑑賞について掲載。
オペラ、オペレッタについて調べる	[図書]『オックスフォードオペラ大事典』ジョン・ウォラック、ユアン・ウェスト編著, 大崎滋生, 西原稔監訳 平凡社, 1996年。WS01-373(参766.1)
声楽曲の曲目解説を探す	[図書]『声楽曲鑑賞辞典』中河原理編 東京堂出版, 1993年。WR02-085(参767)

☆図書館作成の冊子より

作曲家作品カタログ	[図書]『バッハ作品総目録』角倉一朗著 白水社, 1997年。WR03-041 (参カタログ)
-----------	---

◆展示スクエア

関連するテーマがないか調べてみよう。

図書、楽譜・CD・DVDなどの所蔵リストを掲載。（図書館HPからも閲覧できます）

<展示スクエア: 作品を知る(2006.11~2015.11)>

ストラヴィンスキー 三大バレエ	ブラームスの室内楽曲	第九と指揮者たち
ドビュッシー 「映像」	ヘンデル 「メサイア」	ドン・キホーテの旅
パガニーニ 「24のカプリス」	ムソルグスキー 「展覧会の絵」	ロメオとジュリエット
バッハ 「平均律クラヴィーア曲集」	モーツァルト 「コジ・ファン・トゥツテ」	バッハ「無伴奏ヴァイオリンのソナタとパルティータ」
バッハ 「無伴奏チェロ組曲」	モーツァルト 「レクイエム」	モーツァルト「管楽器のための協奏曲」

◆CDやレコードの解説

解説に詳しい曲目解説が載っていることがある。解説が付いている場合は、OPACで次のように表示される。

形態1: 1 sound disc (72 min.) : digital, stereo. ; 4 3/4 in. + 1 pamphlet (21p. : 12 cm.)

日本語の解説を探す場合は、国内盤の資料(書誌データに日本語あり)を探して確認。